



2021年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月14日

上場会社名 株式会社アルファ 上場取引所 東
 コード番号 4760 URL <https://www.popalpha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高尾 宏和
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長兼 経営企画室長 (氏名) 難波 和彦 TEL 086-277-4511
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第1四半期の連結業績（2020年9月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第1四半期	1,669	△6.9	74	—	108	306.4	89	395.9
2020年8月期第1四半期	1,792	△9.0	5	△94.2	26	△69.1	18	△69.2

(注) 包括利益 2021年8月期第1四半期 97百万円 (203.8%) 2020年8月期第1四半期 32百万円 (△50.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第1四半期	111.32	—
2020年8月期第1四半期	22.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第1四半期	4,713	1,987	42.2	2,471.24
2020年8月期	4,252	1,921	45.2	2,389.62

(参考) 自己資本 2021年8月期第1四半期 1,987百万円 2020年8月期 1,921百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2021年8月期	—	—	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,980	△11.5	△50	—	△50	—	△55	—	△68.39
通期	6,370	3.9	20	—	10	—	5	—	6.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期1Q	915,444株	2020年8月期	915,444株
② 期末自己株式数	2021年8月期1Q	111,280株	2020年8月期	111,280株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期1Q	804,164株	2020年8月期1Q	804,209株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(追加情報)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で世界経済は減速し、国内の輸出は伸び悩み生産活動、国内消費も減少している状況です。

日本経済の先行きについては、新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じつつ、社会生活や経済活動のレベルを徐々に引き上げていく中で、景気の回復を図っていく必要があります。

一方企業収益について、大企業では一部新型コロナウイルス感染拡大による減少からの回復が見られるものの全体としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅な減少が続いており、消費者物価についても横ばいであり、景気の先行きは当面不透明な状況が続くものと推察します。

このような環境の中、自社企画製品は、中小流通小売業へのイベント等に対する活動自粛の要請が継続している影響等により、売上高は240百万円(前年同四半期比0.2%減)となりました。

別注製品は、採算性を重視した取引の選別を引き続き推進しておりますが、新型コロナウイルス感染防止の目的のため、メーカー向けキャンペーンの自粛が継続している影響等により、売上高は857百万円(前年同四半期比11.5%減)となりました。

商品は、ノベルティ関連商品や演出物の売上について新型コロナウイルス感染防止を目的としたさまざまな活動自粛、経済の停滞により、売上高は571百万円(前年同四半期比2.0%減)となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,669百万円(前年同四半期比6.9%減)となりました。

また、損益面では、売上高は減少したものの粗利益率の改善に努めたこと、人件費を中心とした販売費及び一般管理費を抑制したこと等により、営業利益は74百万円(前年同四半期は5百万円の営業利益)、また、投資有価証券の売却益や雇用調整助成金の受給等により経常利益は108百万円(前年同四半期比306.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は89百万円(前年同四半期比395.9%増)となりました。

なお、当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金が171百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が292百万円増加したこと、商品及び製品が36百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比520百万円増加の3,115百万円となりました。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、無形固定資産が3百万円減少したこと、投資その他の資産が投資有価証券の売却等により55百万円減少したこと等により、前連結会計年度末比59百万円減少の1,598百万円となりました。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、支払手形及び買掛金が189百万円増加したこと、短期借入金が270百万円減少したこと、1年内返済の予定長期借入金が72百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比38百万円増加の1,962百万円となりました。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、長期借入金が384百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比357百万円増加の764百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が57百万円増加したこと、退職給付に係る調整累計額が24百万円増加したこと等により、前連結会計年度末比65百万円増加の1,987百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年10月12日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,103,654	1,275,115
受取手形及び売掛金	950,676	1,243,517
商品及び製品	399,732	436,651
仕掛品	42,529	31,659
原材料及び貯蔵品	3,178	3,363
その他	95,801	126,084
貸倒引当金	△814	△1,169
流動資産合計	2,594,757	3,115,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	167,585	163,866
土地	1,136,967	1,136,967
その他(純額)	38,644	42,629
有形固定資産合計	1,343,197	1,343,464
無形固定資産		
投資その他の資産	66,702	63,181
退職給付に係る資産	28,850	17,356
その他	219,047	174,743
貸倒引当金	△146	△103
投資その他の資産合計	247,751	191,996
固定資産合計	1,657,651	1,598,642
資産合計	4,252,409	4,713,865
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	376,529	565,755
電子記録債務	216,091	237,420
短期借入金	820,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	126,696	198,696
未払法人税等	9,887	28,433
賞与引当金	70,688	4,310
その他	303,813	377,808
流動負債合計	1,923,706	1,962,424
固定負債		
長期借入金	357,732	742,058
長期未払金	15,092	15,092
退職給付に係る負債	1,522	1,649
その他	32,712	5,360
固定負債合計	407,059	764,160
負債合計	2,330,766	2,726,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,282,950	1,340,300
自己株式	△264,263	△264,263
株主資本合計	1,846,216	1,903,565
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,852	1,884
退職給付に係る調整累計額	57,574	81,831
その他の包括利益累計額合計	75,426	83,715
純資産合計	1,921,643	1,987,281
負債純資産合計	4,252,409	4,713,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
売上高	1,792,606	1,669,304
売上原価	1,058,481	956,480
売上総利益	734,124	712,823
販売費及び一般管理費	729,000	638,384
営業利益	5,124	74,438
営業外収益		
受取利息及び配当金	18	60
保険解約返戻金	22,576	—
投資有価証券売却益	—	21,670
助成金収入	340	14,878
その他	650	391
営業外収益合計	23,586	37,000
営業外費用		
支払利息	1,636	2,166
その他	277	366
営業外費用合計	1,913	2,533
経常利益	26,796	108,906
税金等調整前四半期純利益	26,796	108,906
法人税、住民税及び事業税	38,108	19,390
法人税等調整額	△29,361	—
法人税等合計	8,746	19,390
四半期純利益	18,049	89,516
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,049	89,516

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	18,049	89,516
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,135	△15,968
退職給付に係る調整額	10,009	24,257
その他の包括利益合計	14,144	8,289
四半期包括利益	32,194	97,805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,194	97,805
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の危険性継続に伴い、当社グループでは消費者向け販促キャンペーン、ノベルティ関連商品や演出物の自粛等、販促施策の抑制により売上高が減少し、当社グループの業績に大きな影響を与えております。

なお、感染拡大が続いている新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、店頭広告関連商品は、2021年2月頃まで続くと想定し、イベント自粛によるメーカーキャンペーンやイベントビジネスへの影響は2021年5月頃までには落ち着きを見せ、6月以降売上は徐々に改善すると仮定し、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損の認識に関する会計上の見積りを行っておりますが、将来における実績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自2019年9月1日至2019年11月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2020年9月1日至2020年11月30日)

当社グループは広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。